

(別記第一号)

労働農民党々看

大山

前

天

木日経ト曰本邦労働農民党第三回主國大會を完催せり石  
ト当リ労働農民党大會を代表し一言祝詞を述べる機體を終ミシ  
大事を非常ト光榮と存るト共に入常ト機體を存じ可。  
由顧レヨ左ルバ評議會が總同盟から分裂して以來無產階級  
運動の内の主力を傾注し而ハル当局の擅用、右翼の逐宣傳、ノム  
セテ一般民衆の誤解偏見的を解散を図り凡ての困難の下を抜き  
ツ、堂々ヒシク躍起躍進され之事を或々は非常ト慶びと見る事  
ガ有リ才。玉次のみちア労働農民党の我々としへル評議會  
が無產階級の政治的意識を發展せしむる爲め非常ト努力ハル  
偉大なる効果を挙げル此事を喜ぶと同時に我々然謙の意を抱  
キタルのが有リ才。  
評議會が無產階級運動の方向轉換期に際會して組合主義折衷  
三義所謂右翼中國派の墮慢的本性を克服し無產階級の進  
の方針を轉換し政黨組織運動の發展ト努力于此其事を特く深く  
感謙古カ次第ガ有リ才。  
恐らく新の如き努力は我國無產階級運動史上光輝ある現象と  
一矢の疑も有ヘのべあります。(拍手起る)